



校長室だより

武生第五中学校 校長室
令和5年 4月22日(土)
第3号

命を育てる学習が始まりました!

いよいよ、今年度のすいか栽培やサギ草栽培の学習が始まりました。

【すいか栽培】

<4月13日>まずは、昨年度使用したマルチを畑から取り除きました。土に埋まっているものなどをスコップで掘り出し、畝づくりの土台をつくりました。また、掘り出したマルチは、処分するために1m間隔にハサミで細かく切りました。大変でしたが、みんなで協力して作業しました。

<4月17日>肥料まきを行いました。まず、肥料をバケツに入れ、等間隔に並びながら、畝に均等になるように注意して、肥料をまいていきました。他の人は、雑草を集め、畝づくりの準備をしました。この日は、コウノトリも校庭に飛んできて、みんなの作業を見守っていました。

<4月21日>今日も肥料まきを行いました。畝の場所を決めて、肥料をまくチームと草を集めるチームとに分かれ、作業を行いました。その後、すいか名人の恒本さんにトラクターで耕していただき、今年の畝が完成しました。

【サギ草栽培】

<4月14日>1年生がサギ草の定植を行いました。「サギ草王国」から原さん、西田さん、名田さんの3人のゲストティーチャーを迎え、作業の手順を指導していただきました。生徒のみなさんは、水苔や赤玉土を鉢に入れ、芽が出始めているサギ草の苗を大切にそっと植えていました。水やりをして、サギ草栽培が始まりました。



すいか栽培は2年生が技術・家庭科の学習の一環として中心になり全学年が協力して行い、サギ草栽培は1年生が担当して行います。どちらも生き物を育てていくことになります。生き物を育てていくことはとても大変なことです。夏の暑いときには、一日でも水やりをしなかったら、枯れることがあります。畑も放っておいたら、雑草で荒れ果ててしまいます。毎日毎日世話をすることによって、花が咲いた時の喜びや収穫した時の喜びが格別なものになります。ぜひ、愛情をもって育ててほしいと思います。きっと、生き物の成長とともに、自分の心も育っていくと思います。美味しいすいかと、きれいなサギ草が育つのを期待しています。

